

訃 報

当倶楽部の名誉会員 小西 一三さんが 令和 7 年 8 月 20 日逝去されました。享年 86 歳でした。尚、故人の遺志により通夜・告別式は親族のみで執り行われました。



小西さんは立教大学時代の 1961 年に全日本学生シングルスで優勝。住友軽金属に入社後、1966 年には全日本選手権シングルスで優勝、1963 年から 1969 年まではデビスカップ代表選手として活躍されました。1965 年には全豪オープン出場、全仏オープンでは 3 回戦に進出されました。また 1966 年にはウインブルドンで 2 回戦に進出されるなど輝かしい戦績を残されました。

30 歳で現役引退後は指導者として数々の選手を育てられ、当倶楽部においてもテニススクールの立ち上げや中日テニス学校の校長としてジュニアから一般まで幅広い年代にテニスの楽しさ、素晴らしさの普及のために尽力されました。また、名誉会員として倶楽部コートでは、どの会員とも気さくにプレーされ、その華麗なプレーを目の当たりにされた方も多いことでしょう。

小西さんの残された多大な功績は名古屋ローンテニス倶楽部のみならず日本テニス界の多くの方々の記憶にいつまでも残る事でしょう。

心よりご冥福をお祈りいたします。

一般社団法人 名古屋ローンテニス倶楽部